

平成 27 年度事業報告書

1. 事業の概要

当財団では、公益法人制度の改革に伴い、平成 25 年 7 月 1 日に移行登記を完了して、一般財団法人川合京都仏教美術財団として新たな第一歩を踏み出しました。それまでの 24 年間の財団法人川合芳次郎記念京都仏教美術保存財団の実績を継承し、新しい定款に基づいて、京都府内の貴重な文化財の保存修理に対する助成金の交付と、財団が所有する歴史遺産の良好な保存管理、調査、公開などの事業を進め、文化財所有者に対する援助や関係諸機関への協力などを通じて、今後も京都府内の文化財保護事業に一定の役割を果たして参ります。

平成 27 年度にあっても、当財団の持つ社会的責務を果たすべく、引き続きこうした事業を継続し、充実させることに尽して参りました。

2. 会議の開催

(1) 平成 27 年度第 1 回理事会の開催

日 時	平成 27 年 5 月 26 日(火) 午後 3 時から
場 所	京都テルサ 西館 3 階第 4 会議室
出 席	理事 7 名、監事 1 名
議 題	・平成 26 年度に係る事業報告及び計算書類の承認の件 ・平成 26 年度に係る公益目的支出計画実施報告書の承認の件 ・平成 27 年度第 1 回評議員会の招集の決定の件 *代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告 *監事の選任について

(2) 平成 27 年度第 1 回評議員会の開催

日 時	平成 27 年 6 月 15 日(月) 午後 3 時から
場 所	京都テルサ 西館 3 階第 4 会議室
出 席	評議員 5 名、理事 3 名、監事 1 名
議 題	・議事録署名人の選任について ・平成 26 年度に係る計算書類の承認の件 ・監事の任期満了に伴う改選の件 *平成 26 年度に係る事業報告について *平成 26 年度に係る公益目的支出計画実施報告書について

(3) 平成 27 年度第 2 回理事会の開催

日 時	平成 28 年 3 月 30 日(水) 午後 3 時から
-----	------------------------------

- 場 所 京都テルサ 西館 3 階第 4 会議室
- 出 席 理事 7 名、監事 1 名
- 議 題 ・平成 28 年度に係る事業計画及び予算の承認の件
・平成 27 年度の修理助成金交付の件
*代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告

3. 事業関係

(1) 公益目的支出計画実施報告書

◇「平成 26 年度に係る公益目的支出計画実施報告書」の提出（平成 27 年 6 月 22 日付け／電子申請）

(2) 文化財修理助成事業

1)平成 27 年度文化財修理助成金交付内容の確定

平成 27 年度は、8 件、2,400,000 円の助成を予定しておりましたが、結果として以下の 8 件、2,110,000 円の交付となりました。

1. 重要文化財「秋風和歌集」上下(歌書類のうち)、「明日香井集」上下(私家集のうち)
300,000 円
2. 重要文化財「木造十一面観音坐像」1 軀
110,000 円
3. 京都府指定文化財「玄圃霊三関係資料」墨蹟・古文書 3 幅(36 点のうち) 200,000 円
4. 重要文化財「紙本墨画淡彩寒山拾得図」1 幅
300,000 円
5. 舞鶴市指定文化財「木造地藏菩薩坐像」1 軀
300,000 円
6. 重要文化財「日吉大社関連資料・記録類」約 40 点(八瀬童子関係資料 299 点のうち)
300,000 円
7. 重要文化財「絹本著色孔雀明王像」1 幅
300,000 円
8. 重要文化財「二十五菩薩来迎図絵屏」6 枚(12 枚のうち)
300,000 円

2)平成 27 年度文化財修理助成金の支払い

各申請者に対する支払い(8 件、合計 2,110,000 円)は 4 月 14 日に完了しました。

3)助成金申請者募集の活動について

当財団のホームページに「平成 27 年度の文化財修理助成金の申請を受け付けています」という記事を掲載して応募を呼びかけました(平成 27 年 11 月 13 日掲載)。

(3) 情報公開について

◇ホームページ関連－公益財団法人 京都高度技術研究所(ASTEM)

- ①「情報の公開－開示」の更新(「事業計画書(平成 26 年度)」及び「収支予算書(平成 26 年度)」を削除し、「事業計画書(平成 27 年度)」及び「収支予算書(平成 27 年度)」に更新／4 月 28 日)
- ②「情報の公開－公告」の更新(「貸借対照表(平成 26 年度)」を追加／6 月 29 日)
- ③「情報の公開－開示」の更新(「事業報告書(平成 26 年度)」を追加／6 月 29 日)
- ④「助成の実績」の更新(「これまでの助成実績」に平成 26 年度分を入れて更新／6 月 29 日)
- ⑤「燈明寺関係文献目録」の更新(「燈明寺関係文献目録」の改訂／6 月 29 日)

- ⑥「川合京都仏教美術財団役員名簿」の一部訂正(6月30日)
- ⑦「助成の実績」の更新(「過去5年間の実績」の平成21年度分を削除し、平成26年度分を入れて更新/6月30日)
- ⑧「お知らせ」更新(「平成27年度の旧燈明寺収蔵庫の公開について」を掲載/9月27日)
- ⑨「お知らせ」更新(「平成27年度の旧燈明寺収蔵庫の公開について」を削除し、「平成26年度の文化財修理助成金の申請を受け付けています」を追加/11月13日)
- ⑩「文化財修理助成事業」更新(「助成金交付申請書」及び「助成金報告書」の様式の改訂/11月13日)
- ⑪「お知らせ」更新(「平成27年度の旧燈明寺収蔵庫の公開が終了しました」を掲載/11月20日)
- ⑫「旧燈明寺跡の保存と活用」の修正(「旧燈明寺の歴史」中の「法華宗」を「日蓮宗」に、「観音像6軀」を「観音像5軀」に修正)

(4) 文化遺産の保存活用等

◇木津川市加茂町所在の遺跡地関連

1) 維持管理

- ①境内地の草刈り等
年間3回実施(5月19日、8月2日、10月16日)
- ②境内地の樹木の剪定等
境内地の庭木の剪定及び周辺の市道の樹木の枝払いの実施(9月14日)
- ③旧燈明寺境内の危険木の伐採と枝払い
隣接する民家等に被害をもたらすような樹木の伐採や枝払いの実施(8月21日・22日・24日)と御霊神社に被害を及ぼす可能性のある樹木の伐採(平成28年2月3日)

2) 文化財の活用

①収蔵庫の公開等

木津川市観光協会の「京都府木津川市2015秋の社寺秘宝・秘仏特別開扉－木津川市のほとけたち」に協賛して、平成27年度は4日間の公開としました。

◇公開期間 平成27年10月31日(土)～11月3日(火・祝)

◇公開内容

- ・木造千手観音立像
- ・木造十一面観音立像
- ・木造不空羂索観音立像
- ・木造聖観音立像
- ・木造馬頭観音立像(以上、いずれも鎌倉時代)
- ・不空羂索観音立像像内納入品(鎌倉時代)

木造合体天部立像 2点、観音像造立奉加結縁交名

・『燈明寺縁起』(元禄9年) など

◇来場者数 10月31日－74名、11月1日－112名、2日－51名、3日－138名
合計 375名

◇監視・案内業務の委託 平成27年度から、公開期間中の監視及び案内等の業務を地元のNPO法人「ふるさと案内・かも」に委託しました。

◇周知について 木津川市観光協会発行のパンフレット及び当財団のホームページに掲載して周知に努めました。

4. 資金運用

◇当年度における資金運用の主なものは以下のとおりです。

三菱東京UFJ銀行の2口の定期預金のうち5,000万円のを解約し、これを財源として新たに三菱UFJモルガン・スタンレー証券から「第8回三菱東京UFJフィナンシャルグループ債」を7月29日に購入しました。